

Critical Care Seminar

“**感染制御と患者安全～より良きCritical Careを目指して**”
Infection Control and Patient Safety in Critical Care

日時：平成21年11月9日(月)13:00 - 17:15

場所：大阪大学銀杏会館3F 三和ホール

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

“**感染制御(Infection Control)**”と“**患者安全(Patient Safety)**”は、Critical Care領域においても大変重要なテーマです。この度ワシントン大学Coopersmith教授、兵庫医大救命救急センター小谷 穰治教授、大阪大学中央クオリティマネジメント部中島 和江部長をお招きし、“**より良きCritical Care**”を考える合同セミナーを開きます。多職種の多くの方々のご参加を心からお待ちしています。

プログラム

13:00～ 開会挨拶：大阪大学高度救命救急センターセンター長 鎌方 安行

Session 1 13:05～14:20

- 重症患者における腸内有機酸と感染合併症
大阪大学高度救命救急センター 中堀 泰賢
- 重症患者における腸内pHと感染合併症
大阪大学高度救命救急センター 大須賀 章倫
- 術中からの糖投与による筋蛋白質分解抑制効果
(株)大塚製薬工場 探索・創薬研究部 三倉 眞由美
- 骨髄間質細胞血管内移植による重症感染症制御
大阪大学高度救命救急センター 松本 直也
- 院内CPRコール-rapid response team-の有用性
大阪大学高度救命救急センター 入澤 太郎

Session 2 14:30～15:45

- 森林医学からみた院内感染対策
大阪大学高度救命救急センター 室谷 卓
- MRSA院内感染対策(救命センターにおける取り組み)
大阪大学高度救命救急センター 田崎 修
- グラム染色に基づく院内肺炎の早期診断とpreemptive therapy
社会保険中京病院救急科 松嶋 麻子
- シンバイオテイクス療法(善玉菌投与)による感染制御
大阪大学中央クオリティマネジメント部 清水 健太郎

Session 3 15:55～17:15

- 重症患者における免疫栄養素と経腸栄養剤による免疫修飾効果
兵庫医科大学 救命救急センター 教授 小谷 穰治
- 大阪大学医学部附属病院におけるPatient Safety
大阪大学中央クオリティマネジメント部 部長 中島 和江
- Infection Control and Patient Safety in the ICU
ワシントン大学外科学 教授 Craig M. Coopersmith

閉会挨拶：大阪大学高度救命救急センター 小倉 裕司

19:30～意見交換会(第302回CNC終了後) 大阪大学銀杏会館2Fミネルバ

*発表は英語ですが、discussionは日本語も可能です。多数ご参加ください。